

平成29年度シラバス

学番40 新潟県立栃尾高等学校

教科名	保健体育	科目名	保健	単位数	1
科目の性質	必修		学年(学級)	1 学年	
使用教科書	最新高等保健体育 (大修館書店)		副教材等	最新高等保健体育ノート (大修館書店)	

1 学習目標

- ・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を身につける。

2 指導の重点

- ・我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるというヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。

3 指導計画

月	学習内容	学習のねらい	時間	評価方法
4	1.健康の考え方と成り立ち	・健康の考え方が変化していることを例をあげて説明できるようにする。 健康を成り立たせている要因を学習する。	2	授業観察
	2.私たちの健康のすがた	・わが国の健康水準の変化とその背景を理解するとともに、わが国の現在の健康問題を学習する。	2	
5	3.健康に関する意志決定・行動選択と環境づくり	・健康に関する意志決定・行動選択には何が重要かを理解する。ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴を理解できるようにする。	2	
	4.生活習慣病とその予防	・生活習慣病の例をあげ、なぜその病気が生活習慣病と呼ばれるか理解する。また、生活習慣病を予防する方法を2つに分けて学習する。	1	
6	5.食事と健康	・健康にとっての食事の意味について理解するとともに、健康的な食事のポイントを学習する。	1	課題プリント 定期考査 ノート提出
	6.運動・休養と健康	・運動が健康に及ぼす影響、健康により運動の行い方、健康にとっての休養の意味と適切な休養のとり方について理解できるようにする。	1	
	7.喫煙と健康	・喫煙の健康影響や非喫煙者が受ける健康影響について理解し、喫煙に対する対策について学習する。	1	
7	8.飲酒と健康	・アルコールの作用および長期飲酒の健康影響について理解し、飲酒に対する対策について学習する。	1	授業観察
	9.薬物乱用と健康	・薬物乱用の健康影響、社会的問題について理解し、薬物乱用に対する対策について学習する	1	
8	10.感染症とその予防	・新たな感染症の問題について理解する。また、感染症の予防対策について、社会と個人に分けて学習する。	1	
9	11. 性感染症・エイズとその予防	・性感染症とは何かを理解する。また、性感染症・エイズの予防対策について、個人と社会に分けて学習する。	2	

10	12.欲求と適応規制	・心と脳の働き、さまざまな欲求について理解し、欲求不満と適応機制について学習する	2	課題プリント 定期考査 ノート提出
	13. 心身の相関とストレス	・心と体の働きが相互に影響しあう関係について理解し、ストレスの心理・社会的要因と物理的要因を学習する。	2	
11	14. 心の健康のために	・ストレスへのさまざまな対処方法を理解するとともに、気分転換やリラクゼーションを学習する。また、自己実現と心の健康の関係を学習する。	3	
12	15.交通事故の現状と要因	・若者の交通事故の特徴を理解するとともに、交通事故の発生に関係する要因について学習する	3	
1	16 交通事故を防ぐために	・運転者に必要な資質と責任を学習する。また、安全な交通社会づくりのための対策について学習する。	3	
2	17 応急手当の意義とその基本	・適切な応急手当の意義について理解し、傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントを学習する。	2	
3	18.日常的な応急手当	・日常的なケガや熱中症の応急手当の手順や方法について学習する。	2	
	19.心肺蘇生法の原理とおこない方	・胸骨圧迫、人工呼吸、AEDによる除細動の原理、心肺蘇生法の各手順について学習する	3	課題プリント 定期考査 ノート提出

4 課題・提出物等

学習ノート、プリント、レポート

5 評価規準と評価方法

定期考査の成績、ノート・プリントや提出物の内容、学習活動への参加の意欲や状況等を総合的に評価する。

観点別評価

	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
観点別評価	現代社会と健康について、健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理することが及び環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	現代社会と健康について、健康を保持増進するための課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	現代社会と健康について、健康を保持増進するための課題の解決に役立つ自らの健康を適切に管理することが及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	・学習活動への参加の仕方や態度 ・忘れ物、遅刻、服装チェック	・学習活動状況 ・学習ノート	・定期考査の成績 ・提出物（学習ノート・プリント等）の内容

6 担当者からの一言

小学校や中学校で学んできた基礎・基本の内容に加えて、将来、生活等で様々な問題に直面したとき、自分自身で考え問題点を解決していく能力を身に付けさせることを考えています。